

JFA 第 30 回 全日本フットサル選手権大会兵庫県大会

- 1 大会名称 JFA 第 30 回全日本フットサル選手権大会 兵庫県大会
- 2 主催 (一社) 兵庫県サッカー協会
- 3 主管 (一社) 兵庫県サッカー協会 フットサル委員会、三木市サッカー協会
- 4 協力 株式会社モルテン、兵庫県サッカー協会審判委員会
- 5 日時
及び会場

10 月 27 日 (日)	アスパ五色体育館
11 月 2 日 (土)	高砂市総合体育館
11 月 9 日 (土)、10 日 (日)	アスパ五色体育館
11 月 24 日 (日)	三木山総合運動公園総合体育館
12 月 1 日 (日)	加古川市総合体育館
- 6 参加資格
 1. 公益財団法人日本サッカー協会 (以下、「本協会」とする) に「フットサル 1 種」または「フットサル 2 種」の種別で加盟登録した単独チームであること。
本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍続きなしに参加させることができる。
 2. 第 1 項のチームに所属する 2009 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。
男女の性別は問わない。
 3. 外国籍の選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
 4. 他の府県大会、地域大会を通して、選手は他のチームで参加していないこと
 5. 成人で、チーム及び関係者の行動を掌握できる、引率者がいること
 6. 選手及び役員は、複数のチームで参加できない。
 6. チームの選手は、スポーツ傷害保険に必ず加入していること。
 8. 都市協会のチームで、各都市協会から推薦されたチーム、関西フットサルリーグ、兵庫県 TOP・ミドルリーグ、兵庫フットサルリーグ (FUN)、兵庫フットサル施設からの推薦チームであること。
 9. 参加チーム数 最大 28 チーム (先着順)
 10. 組合せ抽選はフットサル委員会決定する。
関西リーグ 1 部及び 2 部のチームは 2 回戦からの出場とする。
ただし、参加チーム数により変更する場合がある。
- 7 競技方法
 - ①全試合ノックアウト方式とする
 - ②試合時間 20-10-20 (プレーイングタイム)
同点の場合は PK 方式、但し、準決勝および 3 位決定戦においては延長 10 分 (前後半各 5 分) を行い同点の場合はペナルティシュートアウトにて決定する。
 - ③20m×40m のピッチの大きさとする。
 - ④大会使用球は、JFA 検定モルテンフットサルボールを使用する。
 - ⑤各チームは、前後半 1 回ずつタイムアウト (1 分間) を取ることが出来る。
 - ⑥競技者の数は 5 名、交代要員の数は 9 名以内、ピッチ上でプレー出来る外国籍選手の数は 2 名以内。
 - ⑦チームの役員は 4 名以内 (ただし、通訳が試合に登録されている場合は、5 名以内とする)。

- 8 競技規則 ①大会実施年度の「フットサル競技規則」による。
- 9 懲 罰 ①本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ②本大会において退席を命じられた役員は、自動的に本大会の次の1試合にベンチ入りできない。それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ③本大会期間中、警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に次の1試合に出場できない。なお、準決勝進出チームの選手が準々決勝までの累積は、準決勝以降に持ち越さない。ただし、準々決勝で累積2枚目の警告を受けた選手は準決勝は出場できない。
- ④本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。但し、警告の累積によるものを除く。
- ⑤片方のチームが試合開始時に3人未満の場合は、0-3の不戦敗とする。
- ⑥試合途中で片方のチームが3人未満となった場合や、その他の理由で試合が打ち切りとなった場合は0-3、もしくは打ち切りとなった時点で0-3以上の点差がついていた場合はその結果とする。
- ⑦注意事項などを遵守できない、または繰り返し大会の運営に支障をきたすチーム。と、(一社)兵庫県サッカー協会フットサル委員会が判断した場合は、それまでの戦績を没収、棄権の取扱いとし、次年度の本大会を認めない場合がある。
- 「本大会の懲罰は、(公財)日本サッカー協会の懲罰規定に準ずるものとし、(一社)兵庫県サッカー協会フットサル委員会で協議の上、最終的には(一社)兵庫県サッカー協会規律・フェアプレー委員会で決定する」**
- 10 表彰 1位、2位、に表彰状を授与する。
- 上位2チームまたは3チームは、令和6年1月(日時は下記)に開催される、JFA第30回全日本フットサル選手権大会関西大会に出場する義務と権利を有する。
- 1月 13日(月祝) 橋本体育館(和歌山)
- 1月 25日(土)、26日(日) ウカルちゃんアリーナ(滋賀県立体育館)
- 11 大会参加料 参加料 20,000円
- 3回戦(準々決勝)進出チーム参加料 14,000円
- 関西リーグチーム参加料 33,000円
- 12 その他 ①ユニフォームについては、FP、GKともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を大会登録票に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。また、GKがトラウザーを着用する場合、登録されたショーツと同一の色彩でなければならない。
- ②チームユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- ③FPとして試合に登録された選手がGKに代わる場合、その試合でGKが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、且つ、自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- ④シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号をつけること。
- ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、且つ、判別が容易なサイズのものでなければならない。
- ⑤KO時に3名に満たない場合は棄権扱いとする。
- 試合開始時のメンバー登録でGKは2名登録されていること。但し、パワープレー用キーパーユニフォームが用意されればその限りではない。

なお、上記③に記載されている条件を満たすこと。

- ⑥選手番号は整数で1から99を使用し、0は認めない。

1番はGKの為に用意される。

必ず、大会登録表に記載された選手固有の番号を付ける。また、パワープレーにおいてはGKと同じユニフォームで背番号はプレイヤー固有の番号でなければならない。

※GKを2名用意するか、パワープレー用ユニフォームが用意されていないチームが怪我以外の理由でGKの退場などがあった場合は、FPが退場したGKに代わり出場するユニフォームは、相手チームのユニフォームの色と判別できるフィールドプレイヤー副(サブ)のユニフォーム(自身の番号)で出場することを可能とする。

この場合、試合の結果は、ユニフォーム不備での終結続行であり、本来不備のチームは規定違反であるので、スコアに関わらず棄権扱いとする。

- ⑦張り背番号について

ユニフォームに張り番号をする場合は、MCM時又はMCMまでに大会運営本部にて確認をとること。番号は整数の1から99を使用し、0は認めない。

布張りの場合は、4辺を全て縫い付け、ユニフォームと同色の台地且つ、ユニフォームのデザインと同じであること。

当日、試合前に運営本部で許可を得たもののみ認められる。テーピング等での番号表記は認められない。

※(2025年度大会からは張り番号は認めない予定)

- ⑧ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。但し、ユニフォーム広告表示により会場等への広告掲出料の経費は当該チームにて負担することとする。

尚、JFAから発行された回答書のコピーを携帯すること。

- ⑨その他、ユニフォームに関する事項については当該年度JFAのユニフォーム規定に則る。

- ⑩シューズ、体育館シューズ(底が白または飴色)、靴底は接地面が飴色または白色のものとするが、シューズ自体に「ノンマーキング」表示があるものについては靴底面が黒色を含まないものであれば使用可能とする。

フットサルシューズで、スパイクおよびイボイボ状のトレーニングシューズは不可(ベンチ入りの役員も同様とする)

- ⑪試合中、練習中を問わず場内外の器物破損が発生した場合は、当該チームにおいて弁済するものとする。

特定できない場合は、出場全チームで責任を負うこと。

場内外の負傷発生の処置は、当該チームにおいて行い、協会は一切の責任を負わない

- ⑫当該チームの試合開始前に両チーム代表者、審判員、MCによるマッチコーディネーションミーティングを行う。

前の試合がある場合は、そのハーフタイム終了後、第一試合は、試合開始の40分前。

その際、①選手証、②正・副のユニフォーム(FP、GK2セットずつ、合計4種類)、

③メンバー表(当日渡します)、④試合で使用使用するビブスを持参すること。(時間厳守)

- ⑬選手証などの未提出で、試合が一方のチームの責に帰すべき理由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームの記録は抹消する。

選手証未提出とは、当該試合の開始される時間までとする。

- ⑭会場の試合前のボールを使用したアップスペースはありませんので、体育館周辺及び体育館空きスペースでのボール使用はしないでください。

また、体育館外の周辺でアップをする場合は、必ず靴の履き替えをしてください。

- ⑮各会場、ピッチ以外でボールを蹴るスペースはありませんのでボールは持ってこないこと。(練習用ボールは協会で準備いたします)
- ⑯ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認められない。
又、大会登録票に記載された事柄が違う場合（登録選手や役員の漢字やふりがな、生年月日等）は、大会に出場することができない。
大会登録票の修正を再度提出し認められれば出場することができる。
但し、大会登録票の役員・選手の追加・変更は認められない。
- ⑰ベンチ（ピッチ内）での飲水は、水のみとする。(ペットボトルも認めます)
尚、ベンチの養生シートに水がこぼれて濡れた場合は、各チーム、個人にて必ず拭き取ってから移動すること。
- ⑱ゴミは各チームで必ず持ちかえること、また、体育館の使用規定に従うこと。
- ⑲クラブ申請している1種登録チームが、同一クラブ内の2種登録チーム所属選手を登録する場合を除き、選手証に記載されている所属チームと出場する参加チームは同一でなければならない。

JFA 第 30 回全日本フットサル選手権大会 兵庫県大会 附則

- ① 参加申込については、10月1日（火）を締切とします。
申込先は、下記問い合わせ先の中島氏までお願いします。

(1) フットサル大会登録票（全チーム）

10月10日（木）までに下記の所にメールにて送付をお願いいたします（厳守）

フットサル大会登録票エクセル様式、書式を変えないで e-mail で送付下さい。

問い合わせ先 : 中島 一雄 090-3030-0115

登録票送付先 : 中島 一雄 1129chun@gmail.com

② 大会登録料及び兵庫県大会での参加料

(1) 大会参加料

20,000円

10月21日（月）までに下記の所にお振込みください（厳守）

- ・ 3回戦（準々決勝）進出チーム **14,000円**

該当チームに連絡をします。

- ・ 関西リーグ 所属チーム **33,000円**

10月21日（月）までに下記の所にお振込み下さい（厳守）

記

振込先 三井住友銀行 神戸営業部

（普通）9073270

口座名義 一般社団法人 兵庫県サッカー協会

振込名 事業番号1202 必ずチームの前に付けて振込む事

（例）事業番号1202の後、にチーム名 コウベフットサルクラブ

以上